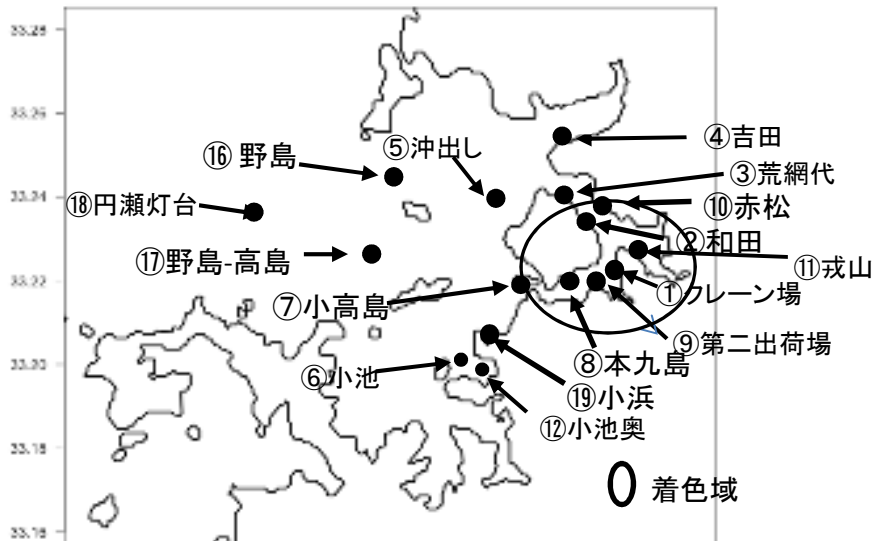


赤潮診断カード

受理年月日	平成30年6月29日	7:20~9:40 着色域有り
調査者	宇和島漁協	
出現状況	発生年月日	発生範囲
		宇和島湾 下記のとおり
被害状況	- プラクトン検査のため持込み	
種類	／地点番号	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
		クレーン場 和田 荒網代 吉田 沖出し 小池 1.0m 2.0m 9.7m 3.7m 7.5m 3.7m
	珪藻類	0 0 0 0 0 0
	カレニア・ミキモトイ	3,175 1,625 330 2,016 50 1,400
	プロロセントラム・デンタタム	0 0 0 0 0 0
種類	／地点番号	⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		小高島 本九島 第二出荷場 赤松 戎山 小池奥 3.2m 1.0m 1.0m 2.4m 1.7m 3.8m
	珪藻類	0 0 0 0 0 0
	カレニア・ミキモトイ	2,800 6,100 7,650 3,150 5,800 1,250
	プロロセントラム・デンタタム	0 0 0 0 0 1,350
種類	／地点番号	⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰
		大福浦 野島 野島-高島間 円瀬灯台 小浜 9.8m 12.5m 4.2m
	珪藻類	0 0 0
	カレニア・ミキモトイ	67 158 4,200
	プロロセントラム・デンタタム	0 0 850
	単位はcells/ml	
指導状況	<p>1ml検鏡。 カレニア・ミキモトイが危険濃度を超過して確認されています。数値が低い地区でも、高濃度の水塊が通過して被害を起すことがあるので、魚介類の管理には注意をお願いします。 <危険濃度> カレニア・ミキモトイ 1,000cells/ml プロロセントラム・デンタタム 赤潮を形成するが、魚介類への影響は無いとされる。</p>	



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平29情複 第1762号)
本紙を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。